

「支援者育成のための研修・講習会の企画相談・講師派遣事業」のご案内

2020年 4月 1日

特定非営利活動法人地域ケアさぼーと研究所

1 趣旨

当法人は、医療的ケアの必要な障害の重い方々の豊かな地域生活を実現するために、支援者の育成に取り組んでいます。また、任意団体でスタートした平成9年から様々な研修会等を企画し、支援者育成のためのプログラム等のノウハウを蓄積してきました。

「支援者育成のための研修・講習会の企画相談・講師派遣事業」では、自治体、通所施設や介護事業所や保育所などの福祉関係機関、親の会や地域の福祉団体、特別支援学校などの教育関係機関が企画する研修会の企画相談や講師派遣など、研修・講習会のお手伝いをいたします。

2 プログラムの例

研修・講習会のプログラムの例として内容と時間の目安を以下に示します。研修・講習会の企画によって、一つの講座を内容で分けても良いですし、2つ以上の講座を組み合わせて1日のプログラムにするなど可能です。

講師は本法人の社員（看護師、特別支援学校教諭、介護職等）を載せておきますが、外部（例えば重症心身症障害児施設の理学療法士等）の講師を紹介する場合があります。

A 医療的ケア講座

形式	内容	会場	時間	講師
講義	1 医療的ケア概論 ・医療的ケアの歴史・法律学的知識 ・地域生活の実際 (学校、通所施設、居宅サービス、グループホーム等)	机・椅子	1時間	飯野順子 下川和洋
講義・演習	2 健康と安全な生活を送るために ・重症心身障害児・者の健康問題とその対応 ・危機管理 (リスクマネジメント、グループワーク等)	机・椅子	2時間	齋藤秀子 下川和洋 高橋由起子

B 食事支援と介護食調理講座

形式	内容	会場	時間	講師
講義・演習	1 摂食嚥下機能障害とその支援 ・口腔解剖、摂食嚥下のメカニズムの理解 ・摂食嚥下機能障害の理解 ・食形態と食事介助法、口唇・嚥下の訓練法	机椅子	2時間	阿部晴美 白鳥芳子 下川和洋
講義・実習	2 介護食調理実習 ・摂食嚥下機能と食形態 ・おいしく食べやすい食事の作り方 ・調理実習	調理作業 できる部 屋が望ましい	2時間	小暮美代子 宍戸芳子

C コミュニケーション支援講座

形式	内容	会場	時間	講師
講義	1 コミュニケーション概論 ・コミュニケーションとは？ ・コミュニケーション支援とAAC ・コミュニケーション機器の利用体験 (文字盤、マイトビーなど意思伝達装置)	机椅子	2時間	大石恒子 下川和洋

講義・演習	2 スイッチを使った玩具操作 ・ シンプルスイッチを使った玩具の操作 ・ BDアダプター等のスイッチ教材の作成 (ハンダごてを使用。)	机 椅子	1 時間	大石恒子 下川和洋
-------	------------------------------------------------------------------------------	---------	---------	--------------

D 喀痰吸引・経管栄養講座

形式	内容	会場	時間	講師
講義	1 重症心身障害児・者の呼吸障害 ・呼吸障害とその原因、呼吸障害への対応と吸引 ・想定される緊急時とその対応 2 重症心身障害児・者の摂食嚥下障害 ・摂食嚥下障害とその原因、対応法と経管栄養 ・想定される緊急時とその対応	机 椅子	2 時間	菅野秋江 斎藤秀子 高橋由起子
演習	3 人形を使った演習 ・喀痰吸引の演習 ・経管栄養の演習	机 椅子	間 2時	菅野秋江 斎藤秀子 高橋由起子

E 介護技術講座

形式	内容	会場	時間	講師
講義	1 重症心身障害児・者の身体的特徴とその対応 ・原始反射、筋緊張亢進や低緊張、易骨折、側彎、てんかん ・消化管障害 ・呼吸障害	机 椅子	1. 5 時間	豊島隆久 下川和洋
実習	2 移乗・移動 ・筋緊張や反射に配慮した移乗 ・車いすの種類と名称と操作の仕方 3 姿勢介助・呼吸介助 ・日常の姿勢づくり ・呼吸介助と排痰	床	2 時間	豊島隆久 下川和洋

3 研修・講習会企画および講師派遣依頼について

まずは当法人へメールかファクシミリでご連絡ください。実施日を講師と相談して決めていただき、本会から請求書を送付いたします。研修会終了後、入金をお願いします。なお、講師派遣費用や経費等は、次の表を目安にしてください。

(1) 講師謝金等の目安

	費目	内訳	基準額
諸謝金	講師派遣謝金	一時間あたり	8,000
	原稿執筆謝金	400字詰め原稿用紙1枚	2,500
	個別対応の助言謝金	一時間あたり	2,000
	その他の講師派遣	内容・方法・人数などを含めて相談して決める	応相談
交通費等	交通費		実費
	日当	一日あたり	1,000
	宿泊費	一泊あたり	13,000

(2) 問い合わせ・依頼先

Email: ccsupport@jcom.home.ne.jp FAX: 042-403-3229
 担当 下川和洋
 〒187-0032 東京都小平市小川西町 4-34-2
 電話: 042-403-3229 携帯電話 080-5882-9068